

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【公開番号】特開 2017-189619 (P2017-189619A)

【公開日】平成 29 年 10 月 19 日 (2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報 2017-040

【出願番号】特願 2017-86603 (P2017-86603)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 24 日 (2019.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技の結果に影響を及ぼす制御処理を実行可能な制御手段と、
前記制御手段を実装する主基板と、を備え、
所定の制御条件の成立に基づいて遊技者に有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

遊技者による操作が可能な操作手段と、
前記操作手段を操作する呼出操作に基づいて、前記呼出操作が行われたことを示す呼出
信号を当該遊技機の外部に出力可能な呼出信号出力手段と、を備え、
前記操作手段は、前記呼出操作に基づく操作信号を前記主基板に出力可能なものであり

、
前記主基板に入力される前記操作信号は、前記制御手段の制御処理に用いられることなく、前記主基板から出力されるものであり、
前記操作手段に対して前記呼出操作が行われると、当該呼出操作が行われたことを報知
する呼出報知を実行可能な呼出報知手段を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、
前記呼出報知手段は、前記呼出報知として前記呼出操作が行われたことを示唆する呼出
示唆画像を表示可能な画像表示手段であることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の遊技機において、
前記呼出報知手段は、前記操作手段に設けられていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、
遊技の結果に影響を及ぼす制御処理を実行可能な制御手段と、

前記制御手段を実装する主基板と、を備え、
所定の制御条件の成立に基づいて遊技者に有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

遊技者による操作が可能な操作手段と、

前記操作手段を操作する呼出操作に基づいて、前記呼出操作が行われたことを示す呼出信号を当該遊技機の外部に出力可能な呼出信号出力手段と、を備え、

前記操作手段は、前記呼出操作に基づく操作信号を前記主基板に出力可能なものであり

、

前記主基板に入力される前記操作信号は、前記制御手段の制御処理に用いられることなく、前記主基板から出力されるものであり、

前記操作手段に対して前記呼出操作が行われると、当該呼出操作が行われたことを報知する呼出報知を実行可能な呼出報知手段を備えることを特徴とする遊技機である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】